

《専門教育科目 領域に関する専門的事項》

| | | | | | |
|----------------------------|---|----------------|------|----------|-------|
| 科目名 | 幼児と人間関係 | | | | |
| 担当者氏名 | 恒川 直樹、卜田 真一郎 | | | | |
| 授業方法 | 演習 | 単位 卒業の必修・選択 | 1・選択 | 開講年次・開講期 | 1年・前期 |
| 科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等 | (幼) - 領域及び保育内容の指導法に関する科目 (幼) - 領域に関する専門的事項 (保) - 保育の対象の理解に関する科目 | | | | |

《授業の概要》

幼児は、家庭や地域の人々、そして幼稚園や保育所等の保育者といった様々な「人との関わり」の中で、生まれ育ちます。その子らしい「自分」のありようは、生まれ持った個性と人間関係とがあいまって育まれるものであり、また人と関わって生きる力の土台ともなります。本授業では、乳幼児期の人間関係について、一人の幼児の3年間の園生活の映像資料を中心に紹介し、人と関わる力や心の働きが育つ過程の長期的な見通しを解説します。そしてそれを支える保育者の関わりについて、具体的な指導・援助とその背景にある心の働きを見取ることができる見方を養成します。さらに現代の家庭や地域における人間関係の特徴と課題について、保育に臨む上での基本的な認識を概説します。

《授業の到達目標》

1. 人と関わる力が育つ過程について、乳児期から幼児期の終わりまでの見通しを持って理解し、説明できる。
2. 人間関係に関わる指導・援助の基本的なあり方について、保育者の心の働きを見取って理解し、説明できる。
3. 現代の家庭や地域における人間関係の特徴と課題について、保育との関連から理解し、説明できる。

《成績評価の方法》

課題（ワークシート、課題研究）70%、平常点（コミュニケーションシート）30%

《参考図書》

「幼稚園教育要領解説」（平成30年3月告示 文部科学省）（フレーベル館）
 「保育所保育指針解説」（平成30年3月告示 厚生労働省）（フレーベル館）
 「幼保連携型認定こども園教育要領解説」（平成30年3月告示 文部科学省）（フレーベル館）

《教科書》

プリント等を適宜配付します。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：A02
 担当形態：クラス分け
 幼稚園教諭：必修
 保育士：選択

《担当教員の実務経験と授業の関連》

恒川：保育施設での勤務経験をもとに、卜田：幼稚園でのクラス担任としての経験をもとに、いずれも保育における仲間関係づくりについて実践的な演習を行う。

《授業計画》

| 週 | テーマ | 学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】 |
|----|-----------------|---|
| 1 | 関係と発達をみとる視点 (1) | 関係発達論の基本的な考え方を学び、関わりの中で育つ子どもの姿と保育者の指導・援助を見取る視点を持つ。 / 授業で学んだ視点をを用いて、自分自身の人間関係を振り返って考える練習をする。【30分】 |
| 2 | 関わりの中で育つ3歳児 (1) | 保護者との絆から保育者との信頼関係を結ぶ子どもの姿を通して、安心できる居場所としての園生活について学ぶ。 / スクリプト3-(1)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート3-(1)の記入。【30分】 |
| 3 | 関わりの中で育つ3歳児 (2) | 友だちへの関心の芽生えとそれを支える保育者の関わりから、子ども同士の関係の場としての園生活について学ぶ。 / スクリプト3-(2)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：3-(2)の記入。【30分】 |
| 4 | 関わりの中で育つ3歳児 (3) | したい・したくない / できる・できない「自分」への気づきの姿と、意欲や自信を支える関わりを学ぶ。 / スクリプト3-(3)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：3-(3)の記入。【30分】 |
| 5 | 関わりの中で育つ3歳児 (4) | ケンカを通じた心の育ちの姿と、子どもたちそれぞれの思いを受けとめて関係を仲立ちする保育者の関わりを学ぶ。 / スクリプト3-(4)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：3-(4)の記入。【30分】 |
| 6 | 関わりの中で育つ4歳児 (1) | 関係の拡がりの中で、依存と自立の揺れ動きを経験しながら、一歩踏み出そうとする心の育ちを学ぶ。 / スクリプト4-(1)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：4-(1)の記入。【30分】 |
| 7 | 子どもと人間関係の過去と現在 | 「子ども同士の世界」と「おとなとの暮らし」の時代ごとの変化について知り、現代の人間関係の特徴と課題を考える。 / 子ども同士や大人との関わりについて自分の世代の経験を振り返っておく。【30分】 |
| 8 | 関係と発達をみとる視点 (2) | 関係発達論の考え方を土台として、保育場面を実践的に見取り、場面に応じた子どもとの基本的な関わりを考える。 / 記入済みの「関わる力の育ち」ワークシートを読み返しておく。【30分】 |
| 9 | 関わりの中で育つ4歳児 (2) | 自己主張を貫きながら一人の主体としての自分を築こうとする姿と、積極的に待って支える保育者の関わりを学ぶ。 / スクリプト4-(2)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：4-(2)の記入。【30分】 |
| 10 | 関わりの中で育つ4歳児 (3) | イメージを共有し協同して遊ぶ喜びを味わい始める姿と、それを取り持つ保育者の直接・間接の指導・援助を学ぶ。 / スクリプト4-(3)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：4-(3)の記入。【30分】 |
| 11 | 関わりの中で育つ5歳児 (1) | その子らしさを発揮しながら、今の自分を越えて、仲間の一人としても役立つようとする姿を学ぶ。 / スクリプト5-(1)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：5-(1)の記入。【30分】 |
| 12 | 関わりの中で育つ5歳児 (2) | 仲間関係の深まりの中で、自分たちで課題解決に取り組もうとする姿とそれを支える保育者の関わりを学ぶ。 / スクリプト5-(2)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：5-(2)の記入。【30分】 |
| 13 | 関わりの中で育つ5歳児 (3) | 園行事での関係の育ちを通じて、見られる自分、友だちへの思いやり、ルールの必要性などに気づく姿を学ぶ。 / スクリプト5-(3)の予習。「関わる力の育ち」ワークシート：5-(3)の記入。【30分】 |
| 14 | 関わりの中で育つ4歳児 (4) | 【課題研究】4歳児の人間関係の育ちを「関わる力の育ち」ワークシートで整理しながら振り返る。 / 課題研究の完成。【90分】 |
| 15 | 関わりの中で育つ5歳児 (4) | 【課題研究】5歳児の人間関係の育ちを「関わる力の育ち」ワークシートで整理しながら振り返る。 / 課題研究の完成。【90分】 |